

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和7年8月28日（木）午前9時00分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委 員 鳴海 良廣 委 員 金永 俊一
	委 員 上西 幸子 委 員 横井 きよみ
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、課長補佐 橋本敏博、 国スポ推進係長 黒木陽、 社会教育係長 佐々木恒太、 学校教育係長兼給食センター係長 稲田宏美

・教育委員会定例会の開催

1 開会のことば

谷岡課長

- ・ただ今から令和7年8月木城町教育委員会定例会を開会します。

2 教育長あいさつ

恵利教育長

- ・今もお話が上がっていましたが、暑中見舞いの暑じゃなくて、熱を感じるような熱いといえるほどの日々が続いています。そのような中で先日、21日から木城学園も2学期が始まったところです。元気に子供たち登校したという報告も受けております。夏休みを振り返ってみますと、子供たちにとって様々な体験・経験のあった休みではなかったかなと思っております。教育長だよりも写真を載せておりますけども、最初にですね、子供教室、これ木工の教室なんですけどその他にもたくさんの子供教室があったりですね。公民館ワークショップとか、ついこの前の話ですけども台湾派遣とかですね。供養祭の合唱にも子供たちが来てくれたり、後程また報告をさせていただきます。こんな経験をですね、たくさんして、ご家庭でも、いろんな自然体験だとかいろんなことがあったんじゃないかなと思っております。とにかく大きな事故もなく、無事夏休みを過ごし、元気に登校して2学期の始まりを迎えてくれて、それが何よりだな思っているところです。学校もですね先生方も、子供たちも、とにかく目指す姿、ただ単に始まるのではなく、自分が目指す姿、夢をしっかり描いてそれを目指して挑戦して、実りと充実の2学期になることを、願っているところです。一番長くて一番充実した学期になりますので。嬉しい話ですが夏休みの派遣事業のお土産といいますか、台湾の建成国民中学校、こちらから伺ってます学校ここから3月に木城学園に訪問したいという交流をしたいというお話がありまして、20名ほどの子供たちがやってくるということで、嬉しいことだなと思っております。素晴らしい時間になればと考えているところです。お知らせをしておきます。本日はこの後総合教育会議もございます。半日になりますけども、どうぞよろしくお願いいたします。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 8月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・鳴海委員）

5 議題及び議事

(1) 7月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・横井委員）

[事前に送付していた7月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

- ・[8月行事報告と合わせて報告]

②行事報告及び行事予定

8月行事報告)

恵利教育長

- ・8月4日（月）令和7年度新春ジョギング大会第1回実行委員会
- ・8月5日（火）令和7年度木城町新任教職員研修
- ・8月7日（木）NHK合唱コンクール（木城学園後期課程出場）
- ・8月8日（金）NHK合唱コンクール（木城学園前期課程出場）
宮崎県市町村教育長連絡協議会研修会・情報交換会
- ・8月9日（土）第15回木城盆おどり大会
- ・8月10日（日）職員採用試験（2次試験）
- ・8月15日（金）木城町戦没者供養祭式典
- ・8月18日（日）9月補正予算町長査定
断髪式（ヘアドネーション）
- ・8月19日（火）令和7年度交通安全対策協議
ねんりんピック出場報告表敬来庁
例規審議会
第4回義務教育学校海外派遣事業実行委員会
- ・8月20日（水）日本スポーツクライミング協会 国スポ原委員長 来庁
第2回木城町教育委員会評価等委員会
- ・8月21日（木）第15回九州地区市町村教育委員会研修大会（～22日）
イングリッシュキャンプ in 木城町
- ・8月24日（日）石井十次セミナー
- ・8月25日（月）定例課長会
- ・8月26日（火）第2回自治公民館長会
- ・8月27日（水）木城学園2学期始業式
- ・8月28日（木）木城町教育委員会8月定例会
木城町総合教育会議
人事ヒアリング①
第2回学校運営協議会
- ・8月29日（金）木城町交通安全対策協議会
ボランティアガイド発起人会

- ・8月31日(日) 聖和流空手大会

以上で8月の報告を終わります。続きまして、9月行事予定については課長からよろしくをお願いします。

9月行事予定)

谷岡課長

- ・9月4日(木) ふるさと財団地域再生マネージャー事業視察表敬挨拶・懇親会
生涯学習推進協議会
- ・9月5日(金) 第7回木城町議会定例会開会予定(～12日)
- ・9月11日(木) 第2回社会教育委員会議
- ・9月14日(日) 敬老の日大会(町地区)
- ・9月15日(月) 敬老の日 リバリスホールイベント
- ・9月17日(水) ペーパーレスシステム操作説明会(三役及び管理職)
- ・9月20日(土) どんぐり保育園「第47回運動会」
スローエアロビック無料体験会
- ・9月22日(月) 秋の全国交通安全運動広報パレード出発式
- ・9月25日(木) 仮) 定例教育委員会
宮崎県町村会木城学園視察
- ・9月28日(日) 木城町立めばえ保育園「運動会」
- ・9月30日(火) 令和7年度木城町宿泊学習実行委員会

【参考】

10月行事予定)

- ・10月3日(金) みどりの杜木城学園合唱コンクール
福岡台湾領事館訪問
 - ・10月6日(月) 学校支援訪問
 - ・10月7日(火) フットマーク(株)ラクサック贈呈式 感謝状贈呈式
 - ・10月11日(土) 木城町スポーツ少年団フェスタ
 - ・10月16日(木) 木城町さんさんクラブ大会
 - ・10月18日(土) 第41回木城ふるさとまつり・第26回木城町農林業まつり
- 9月、10月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・8月の行事報告9月、10月の行事予定説明でした。何かご質問がありましたら。

金永委員

- ・合唱コンクールの前期課程の子供たちは何年生が出てるんですか。

恵利教育長

- ・5・6年生とお聞きしています。

金永委員

- ・22名。希望者を募ってですか。

恵利教育長

- ・そのようです。

金永委員

- ・31日の空手の大会ですか。古武道大会っていうのは木城であるんですか。

恵利教育長

- ・毎年この時期のこの大会を木城の体育館で実施していただくということで、木城は県の真ん中なので、県内支部から集まりやすくて、広くて環境もいいので。

金永委員

- ・出場対象者は県全体ですね。木城から誰か出られるんですか。

恵利教育長

- ・正確に把握していないんですが、かつて1名か2名木城の子もいたやに記憶しております。毎年ありますので。

金永委員

- ・年齢は子供から大人までですか。

恵利教育長

- ・木城の子どもがいた記憶があります。今いるかどうかは定かではありません。

鳴海委員

- ・これ全く民間の任意団体でやっているんですね。

恵利教育長

- ・木城会場を貸してくださいということです。

金永委員

- ・24日の石井十次セミナーの出席者、参加者はどのくらいですか。

恵利教育長

- ・四季亭の一番広い会場でしたので100以上はいたんだと思いますが、遠くは大学の福祉系の大学の先生方とか。または、友愛園関係のいろんな保育園がありますね。その先生方だとか、石井友愛園の支持母体の方々。友愛園を支える会の方。

金永委員

- ・皆さん全国に散らばっていますもんね。

恵利教育長

- ・福祉に関わることだとかを研究された方が説明をされるんですよ。みんなで石井十次先生もそうですけどもその一族の方々とか、脈々と繋がれたお話を聞いて、改めてその児童福祉について、認識を深めるセミナーになっております。

それでは、課長から、第7回木城町議会定例会関係についての報告をさせていただきます。

(3) 意見交換

谷岡課長

- ・令和7年第7回木城町議会定例会に提案します補正予算について説明します。(以下、配布資料により説明 学校教育関係では、義務教育学校給食費補助金の増額、木城学園冷水機設置工事費、複合機使用料の増額、施設関係修繕料の増額を計上。社会教育関係では、自

治公民館改築補助金、体育館用消火器入れ替えを計上)

恵利教育長

・ご質問ございますでしょうか。

金永委員

・一向瀬公民館は半分補助ですか。残り半分は地元の負担なんですか。公民館の方も了承済みなんですね。

谷岡課長

・地区公民館から申請がありました。

金永委員

・整備して半分は補助が出るということで予算を組まれたということですね。

恵利教育長

・それでは次に、もう1つ課長の方から、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について報告をいたします。

谷岡課長

・それでは、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について」説明します。(以下、配布資料により説明。令和6年度木城町教育委員会の自己点検・評価シートについて説明。教育委員会評価等委員が評価した総合評価について説明。これについては9月議会で報告。)

金永委員

・芸術文化のところでオニバスの管理を地域の方がされているのですか。

谷岡課長

・去年は岩渕の森さんが管理されておりました。森さんちょっと体調崩されてて、オニバスには携わっていきんだけど作業がなかなかできないということで、今年から後藤さんという岩渕の方をお願いをしているところであります。今、菱というのがものすごく大量発生をしている状況であります。

金永委員

・定期的な管理というのは、その菱を取ることでですか。

谷岡課長

・オニバスが花を咲かせるために菱を取る作業をされます。

金永委員

・大変な仕事ですね。1人でされるんですか。

谷岡課長

・管理人としては1人です。実際は娘さんとか奥さんとかも一緒に、手伝われているような状況であります。

金永委員

・草刈っているのは、どなたかされているんですか。

佐々木係長

・草刈は地区の農業組合、それと消防団も一緒に行っています。

金永委員

・菱の方が強いということは水質が良くないということですね。

鳴海委員

・オニバスの芽は出ているんですか。

谷岡課長

・今は池の中オニバスが咲いているんですけど、その周りに菱が大量発生しているようでした。

金永委員

・昔はね、自然豊かなときには一面ハスだったですもんね。水がやっぱり綺麗ですよ。どこかでいろんな有機物が入ってね、池から南の方はずっと山だったですよ。あれがもうぎりぎりまで田んぼになっていますもんね。ということはやっぱり肥料入れたりとか有機物が多くなったりとかね。それを養分として、菱が出たり蓮が負けるかなと。だからちょっとした管理だったら難しいかもしれないですね。蓮があるところが少ないからですね。もう10年以上前ですけどものすごく雨が多かったときがあるんですよ。梅雨から夏場までね。おそらく雨のせいだったと思うんですけども、雨の水で池の水が綺麗になったんじゃないかと思ったんですよ。その時は蓮がいっぱい咲いたんですよ。花まで咲きました。今では蓮の葉っぱは出るけども花が咲くところまでいかないですね。咲くとなるとときにはもう枯れてしまう。結局環境がものすごく悪いということですね最後まで遂げられない。環境としてはですね、やっぱり雨がいっぱい降ったときに蓮がはびこったから。やっぱりその水質は蓮にとって大きいなと思ったら、その辺からちょっと長期的な管理になりますけれども、その辺も長期的に取り組んでいくと、蘇らせることができるかなと。

恵利教育長

・以前私来てからそういう状況があって、今言いましたように東側の岸から柵をつけられて、株がやっぱそこに行くと枯れてしまうので、株をいくつか持ってこられて、この中で株を育てられて、株が広がったのを中に持っていられる。そういう努力はされていたみたいですね。あと、ザリガニが茎を切るんですよ。それで、オニバスが育たなかったの、それも防ぐためにそういう取り組みをされて、またいろんな考えをご心配いただいているような、県天然記念物ですので大事な植物ですのでいろいろ支援しながら育てていきたいです。

金永委員

・前は鯉取りしていたからですね。水を引いて皆が入るから底を攪拌するんですよ。1年溜まった有機物を魚とりをすることによって、攪拌しながら流れていくから池の底が綺麗になるんですね。そしてまたきれいな水がはいってくるんですね。毎年水の更新が行われていたが、今もう魚取りがなくなったからですね。水そのものがね、やっぱり、水を出しても下に異物が溜まっているから、その上から水を入れても綺麗にならない。これまでのそういう伝統がなくなってくるからですね、それなりの対策を考えていただきたいと思います。

恵利教育長

- ・次に、以前にご質問があった学校の評価、6年度の学校評価の件まず専門監から説明をお願いいたします。

本田専門監

- ・令和6年度の学校評価です。(以下、配布資料により説明)

恵利教育長

- ・こういう評価に沿って今年また新たに学園の教育活動が展開されているということです。

金永委員

- ・今は学校評価委員会とか協議会とかああいう形の評価というのはいないんですね。

本田専門監

- ・今は学校運営協議会の中で意見をいただくということになります。

金永委員

- ・学校評議委員会とかいうのは設置義務だったですよ。あれは努力義務でしたかね。学校評価委員会が評価するという義務があったと思うんです。法が変わったんですね。前は毎年出たんですよね。

恵利教育長

- ・運営協議会にスライドしてコミュニティスクールを作りなさいということで、それに移行しようという形で進めていますね。同じような会議になってしまっているの

金永委員

- ・似てることは似ているんですけど。だから法整備が必要かなと思ったけど。

恵利教育長

- ・運営協議会ができたところで、そこに移行するっていうことになっていると思います。学校自体がその運営協議会をつくるということは、運営協議会が学校運営の主体者の1つになっているので。評価するんじゃなくて、運営する側にその人たちが地域が学校運営する側の一端になっているので、そういう目で評価する、自己評価をするってことです。

金永委員

- ・学校は学校で評価してますね。

恵利教育長

- ・これに基づいて、また運営協議会が意見を出すということです。

金永委員

- ・評価委員会と役割が違ってきますね。

恵利教育長

- ・主体者になる傾向になっています。

金永委員

- ・評価委員会は、外部の方に評価委員になってもらって評価をしてもらうということだったから。

恵利教育長

- ・運営協議会も外部の方からの目が入っていくということですよ。

金永委員

・その辺はちょっと整理が必要なのかもですね。評価はいいんですよ。運営協議会の方のコメントもいいんじゃないすかね。適切じゃないかなと感じがしました。子供たちと保護者、先生方のちょっと違いがあるということですけども、これ見ると、先生がよく見てるなという感じがしましたね。この基準はそこだけでもありがたいです。それでいいと思います。それが目標になっていきますから。ただ、この差がひどくなってくるってことは、子供が、現状に満足し切る環境にないかなと、ハングリー精神があるのかなとちょっと心配するんですよ。学校の方も体力のところ、体力テストを分析して、向上の手だてを講じる必要があるとか、ちゃんと出してますね。先生方適格だな、よく見ていると思います。ありがたいですね。だから、外部の目ってというのがやっぱりちょっと必要なあという感じもするんですよ。学校の中の見方と、外の見方っていうのは違ってくるので、外部の目を参考にするというか、それが必要だなと、その役割を運営協議会の方がされるんでしょうけど。それだけではちょっとわかりにくいところがあるからやっぱり厳しい目で見える学校評価委員会ってのがあるときには、しょっちゅう来てもらっていたんですね。学校参観、授業参観に来てもらって、年間通してそれで評価してもらうという形だったから、ある程度見た目が厳しい感じが出ていたり。これはこれでいいですよ。よくまとめられてコメントもきちんと出てくるから参考になりますわ。ありがとうございます。

恵利教育長

・海外派遣事業についての報告をお願いいたします。

本田専門監

・冊子の方をお配りしております。(以下、配布資料により説明)

恵利教育長

・続きまして、令和7年度イングリッシュデイキャンプと学力調査まで説明をお願いします。

本田専門監

・イングリッシュデイキャンプを初めて行いました。(以下、配布資料にて説明)
・前回の教育委員会でCBTについてご質問がありましたので説明いたします。(以下、配布資料及びパソコンでのサンプルにて説明)

恵利教育長

・よろしかったでしょうか。それでは次回の日程よろしくをお願いします。

(4) 次回定例会日程(案)

恵利教育長

・次回定例会の日程について課長の方からよろしくお願いします。

谷岡課長

・9月期の教育委員会定例会につきましては、9月25日木曜日の午前9時パリスの会議室でご提案を申し上げますがよろしかったでしょうか。

恵利教育長

・宜しく願いしたいと思います。

谷岡課長

・以上をもちまして、令和7年8月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。

す。一同礼ありがとうございました。

次回定例会日程

9月25日(木) 午前9時00分からリパリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長 恵利修二

委員 鳴海良廣